

ロボット支援低侵襲食道切除術で入院された方へ 入院診療計画書

患者番号:

患者氏名:

様

日付	入院日(手術前日)	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	術後1日目	術後2日目
目標	・手術に向けて心身ともに準備が出来る ・呼吸訓練を行うことができる	・予定通り手術が受けられる	・痛み止めで痛みが軽減できる ・安静が守れる		→ →
内服	・下剤を服用します ・眠れないときは、看護師に伝えてください ・14日分の持参薬を看護師に渡してください	医師より許可のあるお薬を()時までに内服をしてください			
注射			・点滴があります		→
検査	・採血を行います			・採血・レントゲンの検査を定期的にします	→
処置	・うがい、深呼吸の練習をします ・おへその掃除を行います 	 ・弾性ストッキングを履きます	・集中治療室で観察、ケアを行います ・心電図モニターを装着し血圧・脈拍・体温を測定し、酸素吸入をします ・背中から痛み止めの管が入ります ・痛みの強い場合は坐薬または注射の鎮痛剤を使います ・腹部から栄養用の管が入っています ・胸の管が入っています		→ ・体重を毎日測定します →
食事	・24時以降は絶食になります (24時以降は水・お茶・ポカリスエット・OS-1のみ飲水可能です)	・絶食です。飲水(水・お茶・ポカリスエット・OS-1のみ)は()時まで可能です		・腹部の栄養用の管へ栄養剤を投与します	→
活動	・特に制限はありません	→	・床ずれと肺炎予防のため看護師が2時間毎に体の向きをかえます	・リハビリ技師や看護師とともに立位訓練を行います	・リハビリ技師や看護師とともに歩行訓練を行います
排泄		・手術前にトイレを済ませてください	・尿の管が入っています ・便がしたい時は介助します		→ →
清潔	・おへその掃除後に入浴もしくはシャワーをしてください	起床後、洗面、歯磨き、髭剃りをしましょう		・朝、洗面のお手伝いをします ・午前中に身体を拭き、着替えを行います	
説明	・手術の経過とケアについて説明します		・家族の方は手術が終わるまで病棟ラウンジでお待ちください ・手術結果の説明が主治医よりあります		
その他	【手術に必要なもの】 バスタオル3枚、タオル3枚、半袖のマジックテープ式前開きシャツ2-3枚、パンツ、ティッシュ1箱、汚れ物を入れる袋、歯ブラシ、歯磨き粉、おむつ1枚 (売店で購入していただくかCSセットをご利用ください)				

	術後3日目～5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	術後9日目～退院
目標	→ 痛みが増強しない			→	・指導のもと腸の管より栄養や白湯を注入する ことができる ・退院後の生活の注意点が理解できる
内服			必要なお薬の注入/服用が あります		→
注射	点滴があります 	尿量、栄養剤の量 により徐々に減量、 終了します			→ 
検査	採血があります		造影CTの検査があります	内視鏡、嚥下造影の検査 があります	
処置	ガーゼ交換を毎日行います	→			→ 
食事	体格などに合わせて、栄養剤の量を増 やしていきます	→	検査の結果で食事が再開 となります		→
活動	→				→
排泄			看護師と共に歩行できれ ば尿の管を抜く予定です		
清潔	温かいタオルで体を拭いたり、頭を 洗ったりさせて頂きます。		管(腸の管以外)がなく、 主治医の許可があれば シャワーができます		
説明			看護師が、退院後に備え栄養剤や腸の管がつまらないように白湯を入れ る方法などを説明します。その後、自分で練習を行い、ご自身でできるよう になります。栄養士が退院後の食事について説明します。		
			<p>【退院までに準備してほしいもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紫色の注射器・栄養ボトル・栄養チューブ(業者より購入) ・点滴棒(業者よりレンタル) ・酢、ミルトン消毒液、腸瘻を保護するフィルム材、(シャワーするときに使用します)、ガーゼ <p>☆入院中に看護師より説明します</p>		
<p>※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかない事もありますので御了承ください。</p>					
主治医名	担当医		福井県立病院 外科 ロボット支援低侵襲食道切除術で入院された方へ 2024年1月改訂 主治医以外の担当者:看護師		
管理栄養士	栄養管理の必要性	有り			
上記について説明を受けました。	署名		ご本人以外の場合患者様とのご関係()		